

漢字（動き①）

🔍 たしかめ --- 🗣️ いっしょに --- ✎ やってみよう（3もん）

🚩 きょうの
めあて

動きを表す漢字「折・散・残・置」を読んで書こう

🔍 きょうの漢字

音 セツ
訓 お(る)・
お(れる)
お がみ うせつ
折り紙・右折
左は てへん

音 サン
訓 ち(る)・
ち(らす)
さんぽ ち
散歩・散る

音 ザン
訓 のこ(る)・
のこ(す)
ざんねん のこ
残念・残り

音 チ
訓 お(く)
いち お
位置・置く

🗣️ いっしょにやってみよう

れい 「おりがみ」を漢字で書くと？

① 「おる」は「折る」。

② 「紙」は「がみ」と読む。

③ 答え 折り紙

✎ やってみよう

♡ できたところまででOK

① 線の漢字の読みがなを書こう。

(1) 紙を折る。

(2) さくらの花びらが散る。

(3) おかしが一つ残る。

(4) つくえに本を置く。

② □に漢字を書こう。

(1) 車が右 する。

(2) 歩に出る。

(3) 念な結果。

(4) 物

③ 正しい送りがなに○をつけよう。

(1) 花が（散る・散ちる）。

(2) ご飯を（残す・残こす）。

答え 1. (1) お (2) ち (3) のこ (4) お 2. (1) 折 (2) 散 (3) 残 (4) 置 3. (1) 散る (2) 残す

考えと理由・事例

たしかめ いっしょに やってみよう (3もん)

きょうの
めあて

筆者の考えと、それをささえる理由や事例を見分けよう

読む文章

- ① わたしは、紙はできるだけ むだにしないほうがよいと考える。
- ② なぜなら、紙の原料げんりょうの多くは木だからだ。紙を作るために、たくさんの木が使われている。
- ③ たとえば、使ったノートのうら や、プリントの空いている所をメモに使えば、新しい紙を使わずにすむ。

いっしょにやってみよう

れい 筆者の考えは、どの段落だんらくにある？

① 「考える」という言葉をさがす。

② ①の段落だんらくにある。

③ 答え ①

やってみよう

できたところまでで OK

① ②の段落だんらくは、考えの何に当たる？

☐ 理由

☐ 事例（具体的な例）

② ③の段落だんらくは、考えの何に当たる？

☐ 理由

☐ 事例（具体的な例）

③ 「紙をむだにしない」ための事例を、もう一つ考えて書こう。

答え

1. 理由

2. 事例（具体的な例）

3. 例：書きまちがえた紙のうらを、計算用紙に使う。

話の中心を先に言おう

たしかめ --- いっしょに --- やってみよう (3もん)

きょうの
めあて

話の初めに中心を言って、聞く人に分かりやすく話そう

架空の発表

アオイ わたしが伝えたいのは、「夜空の星は、季節によって見え方が変わる」ということです。

アオイ なぜなら、星は一年の間に、見える位置が少しずつ変わっていくからです。

アオイ たとえば、オリオン座は冬の夜によく見えますが、夏の夜には見えにくくなります。

いっしょにやってみよう

れい アオイが最初に言ったことは？

① 「伝えたいのは～」
と言っている。② 話の中心を
先に言っている。

③ 話の中心

やってみよう

♡ できたところまでで OK

① 話の中心を先に言うと、聞く人にとってどんなよいことがある？

☐ 何について聞けばよいか分かりやすい☐ 話が長くなる

② アオイがあげた事例は？

☐ オリオン座の見え方☐ 月の形の変り方

③ 「好きな季節」について、中心を先に言う一文目を書こう。

答え

1. 何について聞けばよいか分かりやすい 2. オリオン座の見え方

3. 例：わたしが伝えたいのは、秋がいちばん好きだということです。

動きをくわしく表す言葉

🔍 たしかめ --- 🗣️ いっしょに --- ✎ やってみよう (3もん)

🚩 きょうの
めあて

「見る」「歩く」などを、様子に合う言葉で言いかえよう

🔍 まず、たしかめよう

- 見る：見つめる（じっと）・見上げる（上を）・見わたす（広く）・ながめる
- 歩く：かけ回る・ぶらぶら歩く・すたすた歩く・ふみしめる
- くわしい言葉を使うと、どんなふうに動いたかが^{つた}伝わる。

🗣️ いっしょにやってみよう

れい 高い木のでっぺんを（ ）。

① 見る方向は上。

② 上を見るのは
「見上げる」。

③ 答え **見上げる**

✎ やってみよう

♡ できたところまでで OK

① （ ）に合う言葉を選ぼう。

ことばの ばこ 見わたす 見つめる 見上げる

(1) ^{おか}丘の上から、町全体を（ ）。

(2) 時計のはりを、じっと（ ）。

(3) ビルの屋上を（ ）。

② 「すたすた歩く」に近い様子は？

☐ 速く、まっすぐ歩く

☐ あてもなく、ゆっくり歩く

③ 「言う」を、様子が分かる言葉に言いかえよう。「小さな声で（ ）。」
小さな声で（ ）。

答え 1. (1) 見わたす (2) 見つめる (3) 見上げる 2. 速く、まっすぐ歩く 3. 例：ささやく（つぶやく）

漢字（ようす）

たしかめ いっしょに やってみよう（3もん）

きょうの
めあて

ようすを表す漢字「清・良・特・無」を読んで書こう

きょうの漢字

音 セイ
訓 きよ(い)
清流・清い
左は さんずい

音 リョウ
訓 よ(い)
よい・改良

音 トク
訓 とく・とくしょく
特に・特色
左は 牛へん

音 ム・ブ
訓 な(い)
無理・無事

いっしょにやってみよう

れい 「とくに」を漢字で書くと？

① 「特」は牛へん。

② 送りがなは「に」。

③ 答え 特に

やってみよう

♡ できたところまでで OK

① 線の漢字の読みがなを書こう。

(1) 山から清い水が流れる。

(2) それは良い考えだ。

(3) 特に好きな本。

(4) 無理をしない。

② □に漢字を書こう。

(1) 流で魚がおよぐ。

(2) い天気。

(3) 色をくらべる。

(4) 事に着く。

③ 「（ ）事に家に帰った。」の（ ）に入る漢字は？

☐ 無

☐ 不

答え 1. (1) きよ (2) よ (3) とく (4) む 2. (1) 清 (2) 良 (3) 特 (4) 無 3. 無